

競 技 規 則

- 1

大会名称及び会場

2025 takuma-gpCUP選手権
- 2

主催

takuma-gp 埼玉県志木市上宗岡4-26-20
- 3

開催日

開催日	開催日	開催サーキット	開催クラス
第1戦	5月4日	筑波サーキット1000	M50E/M50B/M50F
第2戦	6月15日	桶川スポーツランド	M50/M50B
第3戦	9月21日	筑波サーキット1000	M50E/M50B/M50F
第4戦	11月23日	筑波サーキット1000	M50E/M50B/M50F
- 4

開催クラス

M50エキスパート
M50ビギナー
M50フレッシュマン
- 5

表彰

各クラス10台以上の場合は6位まで表彰。
- 6

シリーズポイント

ポイントが付与の対象は決勝に出走したライダーのみとする。※M50ビギナー、フレッシュマンは対象外

順位	
1位	15
2位	12
3位	10
4位	8
5位	7
6位	6
7位	4
8位	3
9位	2
10位	1

- 7

車両保管

車両保管は 各クラスレース終了後30分間とする。 また、M50E/B/Fクラスに関しては再車検を行う場合がある。
- 8

抗議

競技に関して抗議出来るのはライダーのみとし他者からの抗議は一切受け付けない。
また、抗議はレース終了後30分までとし、抗議料金10,000円を添えることで、抗議が出来る。なお、抗議料金は返金しない。
- 9

罰則

競技中にライダーに違反行為があった場合は、そのライダーに対してペナルティを科す。

フラッグ無視	タイム加算又は失格
フライング	ビットスルー
非スポーツマン行為	失格
- 10

権限

 - * 主催者は理由を明かすことなく参加を拒否出来る。
 - * 天候不順等によりレースを中止することが出来る。
- 11

開始及び終了

 - * 競技のスタートはスタンディングスタートとし、スターと合図は信号機、または日章旗を使用する。
 - * 競技の終了はチェッカーフラッグを使用し、先頭のライダーがチェッカーフラッグを受け1分後にそのレースを終了とする。
- 12

補足

 - * 全ての車両が競技を行うために使用する燃料は、一般に購入できるガソリンとする。
 - * 参加者は保険に加入することが必須(ライディングススポーツメンバーズ全開催サーキットにて有効)もしくは、筑波サーキット共済(筑波大会のみ)、桶川スポーツ保険(桶川スポーツランドのみ有効)
 - * 装備は、フルフェイスヘルメット、革製レーシングスーツ、革製レーシングブーツ、革製グローブとする。(MFJ公認を推奨) また、ヘルメットリムーバー、脊椎パット、チェストプロテクターの装着を推進する。

- 13

M50 ビギナー

 - ・車両レギュレーションはエキスパートクラスに準ずる。

参加資格～章典外

筑波1000
 - ・参加資格は筑波1000のタイムが41秒以上(40.999秒はエキスパートクラスへ)
 - 朝のフリー走行または予選で41秒未満のタイムが出た参加者はエキスパートクラスへ昇格。(最後尾スタート)
 - (朝フリーで出た場合→予選から、予選で出た場合→決勝から)
 - ・決勝で41秒未満のタイムが出た場合の処置
 - ①～40.999秒が3回以上出た場合、名誉の章典外。2回はセーフ(口頭にて注意勧告)
 - ②40.699秒以下のタイムが1回でも出た場合、名誉の章典外。

桶川ショート
 - ・参加資格は桶川下記を参照(ショートコース41.999秒はエキスパートクラスへ)
 - ロングコース 48 秒台 / ショートコース 42 秒台 / ミドルコース 45 秒台該当者。
 - ※EXP への昇格については任意とし上記の参加対象を参照。協議のうえクラス降格も可。
 - 朝のフリー走行または予選で42秒未満のタイムが出た参加者はエキスパートクラスへ昇格。(最後尾スタート)
 - (朝フリーで出た場合→予選から、予選で出た場合→決勝から)
 - ・決勝で42秒未満のタイムが出た場合の処置
 - ①～41.999秒が3回以上出た場合、名誉の章典外。2回はセーフ(口頭にて注意勧告)
 - ②41.499秒以下のタイムが1回でも出た場合、名誉の章典外。

- 14

M50フレッシュマン

 - ・車両レギュレーションはエキスパートクラスに準ずる。

参加資格～章典外

フレッシュマンクラス(決勝グリットはビギナーの、2列後方スタート)

- ・参加資格は筑波1000のタイムが43秒以上(42.999秒はビギナークラスへ)
 - 朝のフリー走行または予選で43秒未満のタイムが出た参加者はビギナークラスへ昇格。(最後尾スタート)
 - (朝フリーで出た場合→予選から、予選で出た場合→決勝から)
 - ・決勝で43秒未満のタイムが出た場合の処置
 - ①42.999～42.700秒が3回以上出た場合、名誉の章典外。2回はセーフ(口頭にて注意勧告)
 - ②42.699秒以下のタイムが1回でも出た場合、名誉の章典外。